

ダビンチ Xi とは？

ダビンチ Xi は、複雑な手術を可能とするために、患者さんへの体の負担が少ない低侵襲^{しんしゅう}技術を用いて開発された最新型の手術支援ロボットで、3つの機器から構成されています。

総合医療センター

ダビンチ Xi 始動



①サージョンコンソール
(操縦席)



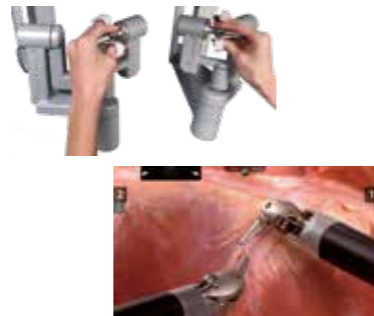
②パシエントカート
(4本のロボットアーム)



③ビジョンカート
(モニター)

■ 操作方法

- ① 操縦席に座り、画面の3D画像を見ながら手元のコントローラーを操作します。
- ② ロボットアームに動きが伝わり専用の鉗子^{かんし}やカメラが操作されます。
- ③ モニターに手術中の画像が映し出され、手術スタッフにも画像が共有されます。



ロボット支援下手術（ダビンチ）の特長

1. 身体への負担が少ない

開腹手術に比べ、傷が小さく出血量も少ないため、手術後の回復が早く、社会復帰も早くなります。



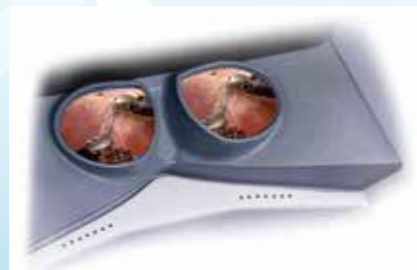
開腹手術における切開部



ダビンチ手術における切開部

2. 鮮明な3D画像

コンソール（操縦席）のモニターには、高画質で立体的な手術映像が映し出されるため、^{ふくろうきょう}腹腔鏡手術よりも術野が広がります。



3. 精密な動きを再現

医師が操作するロボットアームには、専用のカメラと鉗子^{かんし}、メスが装着されています。人間の手首よりはるかに可動域が広く、手振れ補正が備えられているため、精密な手術が可能になります。



総合医療センターに 最新鋭の手術機器が入りました！

手術支援ロボット「ダビンチ」といいます。ルネサンスの天才、レオナルド・ダビンチにちなんだ名前です。

「ロボット」といっても、自分で考えて自分で動くわけではありません。外科医の手の動きをロボットアームのごく小さな範囲の細かい動きに変換し、指では届かないところにも行き届きます。

精密な手術で高い安全性と良好な術後経過に大きく貢献します。ご期待ください。



総合医療センター
院長 白山 武司



令和5年2月15日時点で

70症例の実績

～新時代の手術で「安全」と「安心」を～



泌尿器科

当科では尿もれや尿の出にくさ、結石だけでなく尿の通り道にできるがんの診断と治療も行っています。

ロボット支援下手術では、術野を立体的に拡大して見ることにより正確な手術が可能であることから、前立腺がんの術後に起こりうる尿失禁や性機能障害のリスクを低減できます。当院では前立腺がんのほか、腎臓がんや腎盂尿管がんにもロボット支援手術を行っています。病状によっては他の治療が適していることもありますので、希望される場合には主治医にご相談ください。



泌尿器科主任部長 牛嶋 壯

産婦人科

当科では子宮筋腫などの良性腫瘍や早期子宮体がん、子宮脱を含む骨盤臓器脱に対してロボット支援手術を行っています。

基本的にはどの手術も腹腔鏡手術で問題なく施行できますが、ロボット支援下手術ならではの良好な視野、確実な術野展開、繊細な操作などの利点があり、さらなる安全性と確実性が得られます。病状によって他の治療が適する場合がありますので、ご希望やご質問がある場合は主治医にご相談ください。



産婦人科部長 松島 洋

消化器外科

当科では胃がんや大腸がん、そのほか幅広い消化器の病気の治療を行っています。また、患者の体にできるだけ負担をかけないような手術を目指しています。

ロボット支援下手術は患者の傷が小さいだけでなく、執刀医は3Dの高精度の画像を見ながらコンピューターによる手ぶれ補正で極めて繊細な操作が可能で優れています。

胃がんに対しては、従来の腹腔鏡手術に比べて胃に近い膵臓の損傷が軽減されることが日本の研究で示されたため、当科でもロボット支援下手術を第1選択としています。



外科副部長 荒谷 憲一



ロボット手術センター センター長
外科主任部長 中野 且敬

可能性が広がるがん治療

大腸がんは、結腸がんと直腸がんに分類されます。ロボット支援下の直腸がん手術では骨盤深部での操作性が向上し、男性狭骨盤、肥満などの困難症例で威力を発揮します。直腸周囲の骨盤神経叢を確実に温存することで、術後の排尿・性機能の保持が期待でき、肛門に近いがんでも肛門を温存できる可能性が高まります。また、昨年、結腸がんにも保険適用されたことから、当科では全ての大腸がんにもロボット支援手術を行い、良好な結果を得ています。

チームとしての医療を

総合医療センターでは、東近江医療圏で初めてとなるロボット支援下手術（ダビンチ Xi）を昨年7月から、泌尿器科・消化器外科・産婦人科で順次導入しています。これからも看護部や医療技術部など、多職種の医療従事者とともに一丸となって取り組んでまいります。

ダビンチで手術をお考えの際は、かかりつけ医にご相談ください

総合医療センターでは、前立腺・胃・直腸・結腸・子宮などの疾患をダビンチの手術対象としています。ダビンチでの手術ができるか判断するためには診察が必要になります。まずはかかりつけ医、主治医にご相談ください。



問 総合医療センター TEL(33)3151 (代表)